

令和6年度南木曾町表彰式 式辞 （全文）

あれ程に暑かった夏の暑さもいつしか朝晩はめっきりと冷え込むようになり、山々の木々も美しく着飾る時季となつてまいりました。本日「文化の日」にご来賓各位のご臨席を頂く中で、令和六年度南木曾町表彰式を挙げる運びとなりました。町の発展のために多大なるご尽力を頂いた皆様方を表彰できますことは、当町ならびに町民にとってこの上ない喜びであります。まず持って受賞者皆様方のご労苦に感謝申し上げ、ご功績に敬意を表すると共に心からお喜びを申し上げます。

またご多用の中、ご臨席の栄を賜りましたご来賓各位には御礼を申し上げます。

本日の表彰式は、永年にわたり町づくりの各分野において献身的な活動が続けられたり、町政の進展や住民の皆さんの模範となる徳業を示すなど、多大な貢献をされた皆様を表彰する意義深い式典です。

受賞される皆様方はそれぞれのお立場で永年にわたって誠心誠意ご努力ご苦労を重ねられ、その積み上げられた成果が町や地域の発展、或いは町民の福祉向上や生活改善などに対して功績をもたらしているものであり、重ね重ね感謝とお礼を申し上げる次第です。また、支えてこられたご家族や関係の皆様にも感謝を申し上げます。

皆様活躍の源はなんと言っても「郷土愛の精神」とも言えるふるさとを愛し、ふるさと南木曾や地域を思う気持ちにほかなりません。このような思いこそが活力ある南木曾町を創り上げていく上で欠かす事の出来ないものであり、私共も受賞者の皆様が示された崇高な精神を見習い受け継いでいかねばならないとの思いでいっぱいです。

南木曾町には、人口減少対策への取り組みをはじめ、地域経済や地域医療の維持やリニア新幹線工事への対応など課題は山積していますが、こんな時にこそ時々の課題に正面から向き合って取り組んでこられた皆様方の姿を思い浮かべ、住民の皆さんと一緒に課題解決に取り組みながら、住民一人ひとりが健康で幸せな暮らしを実感でき、地域に活気と活力があふれる町となるように努めていかなくてはなりません。先人や諸先輩方のたゆみない努力が築きあげた「なぎそ」という町、地域を受け継ぎ守り育てていく事こそが、この町に住む私どもの最大の使命でもあります。

町としましては、そのために様々な施策や取り組みを行っている訳ではありますが、どうか皆様方には、これまで培われた経験や見識をもとに引き続きのご教示を賜りますようご指導ご鞭撻の程宜しく願いを申し上げます。また、受賞者の皆様の更なる活躍をも期待するところでもあります。

結びに、本日ご列席の全ての皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げまして式辞といたします。

（令和6年11月3日 南木曾会館ホール）